

《 災害の記録（風水害） 》 資料 1.5.1 (1)

(1) 風水害

本市における風水害は、台風に伴う暴風雨及び前線活動に伴う大雨などによるものである。

昭和20年以降における本市の主な風水害は、次のとおりである。

年 月 日	名 称	宮崎市の記録	被 害 状 況
昭和20年 9月17日	枕崎台風	最大瞬間風速 55.4m/s SSE 総降水量243.6mm	住家全壊431、半壊572 床上浸水144、床下浸水316 死者2、傷者6
昭和24年 6月15日 ～20日	デラ台風	最大瞬間風速 29.7m/s SSE 総降水量368.3mm	住家全壊16、半壊29 非住家全壊14、半壊28 床上浸水120、床下浸水514 道路決壊5、田畑浸水459ha、埋没4ha 船舶流失5
昭和26年 6月30日～ 7月2日	ケート台風	最大瞬間風速 19.5m/s N 総降水量307.3mm	床下浸水143、道路決壊3 田冠水1,354ha、畑浸水182ha
昭和29年 8月16日 ～18日	台風第5号	最大瞬間風速 34.1m/s SE 総降水量169.9mm	住家全壊1、一部破損127、非住家全壊6 半壊4、一部破損58 床上浸水81、床下浸水485 堤防溢水1、道路損壊19、橋梁流失1 道路埋没7、田埋没10ha、冠水1,346ha 畑冠水225ha、船舶流失2、木材流失10 板塀倒壊その他253
昭和29年 9月10日 ～13日	台風第12号	最大瞬間風速 38.6m/s SE 総降水量295.1mm	住家全壊6、半壊42、一部破損246 流失5、床上浸水916、床下浸水1,869 非住家全壊32、半壊34、一部破損74 堤防決壊15、堤防溢水9、道路損壊13 橋梁流失8、鉄道道床流失2 道路埋没9、山がけくずれ16、田流失1 埋没70、冠水2,214ha、畑流失27 冠水477ha、船舶流失2、木材流失25 板塀倒壊その他257、傷者2
昭和30年 9月29日 ～30日	台風第22号	最大瞬間風速 44.0m/s SSE 総降水量163.9mm	全壊45、半壊53、一部破損720 床上浸水141、床下浸水219 非住家被害451、傷者21 道路損壊1、田冠水525ha、畑冠水89ha 鉄道被害1、板塀倒壊714、木材流失200 船舶沈没1、流失、破損2

【 資料編 】  
 〈第1章 第5節〉

年 月 日	名称	宮崎市の記録	被 害 状 況
昭和36年 9月15日 ～17日	台風第18号 (第2室戸台風)	最大瞬間風速 29.7m/s N 総降水量118.6mm	住家半壊3、床上浸水8、床下浸水91 一部破損20、非住家被害33、道路損壊5 山がけくずれ1、鉄道被害4、田冠水5,628ha 畑冠水134ha、船舶破損10、傷者2
昭和36年 10月25日 ～26日	豪雨	最大瞬間風速 21.2m/s SE 総降水量222.8mm	住家床上浸水3、床下浸水163 一部破損1、非住家被害4、道路損壊15 橋梁流失3、堤防決壊2 山がけくずれ21、田冠水520ha 畑冠水39ha
昭和36年 11月20日 ～21日	豪雨	最大瞬間風速 13.3m/s ESE 総降水量206.8mm	住家床上浸水2、床下浸水32、道路決壊5 橋梁流失1、山がけくずれ3 鉄道被害3
昭和38年 9月9日 ～15日	台風第14・第15号	最大瞬間風速 14.2m/s NW 総降水量491.3mm	住家全壊1、半壊9、非住家被害3 床上浸水124、床下浸水201 道路決壊40、橋梁流失8、堤防決壊1 山がけくずれ26
昭和39年 8月16日 ～24日	台風第14・第16号	最大瞬間風速 25.3m/s SE 総降水量470.6mm	住家半壊2、床上浸水20、床下浸水76 非住家被害1、道路損壊5、山がけくずれ5 田冠水775ha、畑冠水104ha
昭和39年 9月23日 ～25日	台風第20号	最大瞬間風速 40.3m/s ESE 総降水量224.5mm	住家全壊24、半壊108、床上浸水71 床下浸水437、一部損壊1,191 非住家被害288 傷者5、道路損壊5、橋梁流失7 堤防損壊1、山がけくずれ4、鉄道被害1 田冠水11,415ha、畑冠水3,175ha 船舶破損14
昭和43年 9月24日 ～25日	台風第16号 (第3宮古島台風)	最大瞬間風速 22.8m/s SE 総降水量264.5mm	住家半壊8、一部破損41 非住家全半壊29、床上浸水671 床下浸水2,479 道路決壊21、橋梁流失8 堤防決壊4、田冠水300ha、畑冠水121ha
昭和44年 6月29日 ～7月6日	豪雨	最大瞬間風速 16.1m/s SW 総降水量393.0mm	住家床上浸水3、床下浸水105 道路決壊43、田梁流失、埋没2.7ha 冠水569ha、堤防決壊7、農業用施設7

年月日	名称	宮崎市の記録	被害状況
昭和44年 8月21日 ～22日	台風第9号	最大瞬間風速 46.8m/s SE 総降水量99.0mm	人的被害、重軽傷者35 住家の被害、全壊8、半壊4、 一部破損701、床上浸水4、床下浸水5 非住家被害51、被害船舶1、農業用施設3 一部破損409
昭和45年 7月4日 ～5日	台風第2号	最大瞬間風速 16.2m/s W 総降水量121.0mm	住家半壊1、住家床上浸水15 床下浸水232、非住家全壊1 水田冠水10.6ha、道路決壊6 山がけくずれ6、罹災世帯18、罹災者67 避難世帯7、避難人員27
昭和46年 8月4日 ～5日	台風第19号	最大瞬間風速 37.3m/s SE 総降水量209.0mm	人的被害、軽傷者2、住家床上浸水478 床下浸水998、非住家一部破損18 道路決壊1、田冠水2,772ha、畑冠水497ha 被害船舶2、農業用施設4
昭和46年 8月28日 ～29日	台風第23号	最大瞬間風速 32.4m/s ESE 総降水量249.5mm	住家一部破損2、床上浸水291 床下浸水1,189、非住家被害12 農業用施設3、田冠水189ha 畑冠水107ha、水産施設1
昭和46年 9月20日 ～22日	台風第28号の 影響を受けた秋雨 前線による九州 南部の大雨	最大瞬間風速 12.8m/s NE 総降水量363.5mm	住家半壊2、一部破損1、床上浸水498 床下浸水6,544、非住家被害4 農業用施設38、道路決壊60、堤防決壊3 田冠水470ha、畑冠水209ha 水産施設1、水道施設4、下水溝2
昭和47年 6月17日 ～18日	6月17日～18日 にかけての九州 南部大雨	最大瞬間風速 13.7m/s NNW 総降水量201.5mm	住家半壊1、床上浸水7、床下浸水147 畑冠水25ha、道路決壊14 橋梁流失1、がけくずれ2
昭和47年 7月20日 ～22日	台風第7号の影 響による被害	最大瞬間風速 25.5m/s ENE 総降水量58.5mm	床下浸水2、田冠水1,242ha 畑冠水851ha、がけくずれ2
昭和49年 9月8日 ～9日	台風第18号 (九州南部に上陸)	最大瞬間風速 27.5m/s SE 総降水量135.0mm	死者1、床下浸水10、一部破損1 道路決壊12、がけくずれ1
昭和50年 6月4日 ～7日	梅雨前線による 大雨	最大瞬間風速 12.7m/s SE 総降水量177.5mm	床下浸水148、がけくずれ1 道路5

【 資料編 】  
 〈第1章 第5節〉

年月日	名称	宮崎市の記録	被害状況
昭和50年 8月10日 ～13日	台風第5号の 影響による大雨	最大瞬間風速 10.2m/s ENE 総降水量137.0mm	床上浸水15、床下浸水102 田冠水694ha
昭和50年 10月6日 ～8日	低気圧通過 による大雨	最大瞬間風速 11.5m/s W 総降水量89.0mm	床下浸水141、道路9
昭和50年 11月5日 ～6日	低気圧通過 による大雨	最大瞬間風速 11.9m/s WSW 総降水量206.5mm	床下浸水8、畑冠水148ha
昭和51年 6月22日 ～26日	梅雨前線による 大雨	最大瞬間風速 12.5m/s WSW 総降水量373.5mm	床上浸水34、床下浸水481 道路損壊27、山くずれ2、崩土7 橋梁流失3、河川護岸決壊8 水路損壊3、ため池損壊3、田冠水748ha 畑冠水6ha、教育施設1、水道施設1
昭和51年 9月10日 ～13日	台風第17号	最大瞬間風速 28.3m/s SSE 総降水量132.0mm	床下浸水2、道路損壊2、ため池損壊1 橋梁決壊1
昭和54年 9月30日 ～10月3日	台風第16号	最大瞬間風速 34.2m/s N 総降水量197.0mm	負傷者6、住家、公共土木施設、農作物 農水産施設、教育施設
昭和54年 10月18日 ～19日	台風第20号	最大瞬間風速 21.3m/s NNE 総降水量410.0mm	床上浸水66、床下浸水857、田冠水293ha 畑冠水175.6ha、果樹被害0.1ha 河川2ヶ所、道路10ヶ所、橋梁2ヶ所 耕地施設20ヶ所、公園施設17ヶ所 園芸施設
昭和55年 9月10日 ～11日	台風第13号	最大瞬間風速 31.0m/s SE 総降水量110.0mm	公共土木施設、農作物、農畜産施設、船舶 水産施設
昭和55年 10月13日 ～14日	台風第19号	最大瞬間風速 28.2m/s N 総降水量257.0mm	住家、農作物、農畜産施設、 公共土木施設 教育施設
昭和56年 7月30日 ～31日	台風第10号	最大瞬間風速 45.3m/s SE 総降水量50.0mm	床下浸水1、住家全壊1、半壊8 一部損壊243、非住家被害42 清掃施設10、がけくずれ7、船舶被害7

年 月 日	名称	宮崎市の記録	被害状況
昭和56年 9月23日 ～24日	前線通過による 大雨	最大瞬間風速 11.0m/s SSE 総降水量229.0mm	床下浸水550、道路決壊2、農業用施設1
昭和57年 7月23日 ～25日	前線通過による 大雨	最大瞬間風速 15.5m/s SE 総降水量203.0mm	住家半壊1戸、床上浸水6戸、床下浸水85戸 田冠水382ha、川船30隻 内水面浅橋8ヶ所、道路冠水5ヶ所 路肩決壊3ヶ所、溜池、農道
昭和57年 8月25日 ～27日	台風第13号	最大瞬間風速 36.7m/s E 総降水量169.5mm	床上浸水98戸、床下浸水133戸 住家一部破損10戸、非住家15戸 田冠水305ha、農産被害、萩の台 林産被害、文教施設被害、浄水場、 海水浴場
昭和58年 3月31日 ～4月 1日	低気圧に よる大雨	最大瞬間風速 20.9m/s W 総降水量185.0mm	床上浸水40戸、非住家被害1戸 公共施設被害33ヶ所、がけくずれ3ヶ所
昭和58年 9月19日	低気圧と前線に よる大雨	最大瞬間風速 10.9m/s E 総降水量172.5mm	床上浸水1戸、床下浸水57戸 公共施設被害4ヶ所、がけくずれ2ヶ所
昭和58年 9月25日 ～28日	台風第10号	最大瞬間風速 24.7m/s W 総降水量451.5mm	床上浸水433戸、床下浸水1,675戸 一部損壊2戸、文教施設被害1ヶ所 公共施設被害34ヶ所、がけくずれ3ヶ所 公園施設被害2ヶ所
昭和59年 8月25日 ～27日	熱帯低気圧に よる大雨	総降水量113mm	床下浸水2戸 公共土木施設15ヶ所 農業用施設5ヶ所
昭和60年 7月 1日 ～ 2日	前線通過による 大雨	最大瞬間風速 5m/s W 総降水量225mm	床下浸水74戸 河川11ヶ所、道路19ヶ所 耕地被害9ヶ所、農産被害183ha
昭和60年 8月30日 ～31日	台風13号 (九州南部上陸)	最大瞬間風速 31m/s SSE 総降水量74.5mm	負傷者1、農林水産施設92ヶ所 農産被害177.93ha、耕地被害4ヶ所 文教施設被害、商工被害
昭和61年 6月 5日 ～ 6日	梅雨前線による 大雨	最大瞬間風速 13.8m/s ENE 総降水量113.5mm	道路5ヶ所 河川11ヶ所 農林水産施設7ヶ所
昭和61年 8月26日 ～28日	台風第13号の 影響	最大瞬間風速 18.6m/s ESE 総降水量145.5mm	河川10ヶ所 農林水産施設8ヶ所

【 資料編 】  
 〈第1章 第5節〉

年月日	名称	宮崎市の記録	被害状況
昭和62年 7月15日 ～20日	台風第5号	最大瞬間風速 19.6m/s SSE 総降水量289.0mm	道路9ヶ所、橋梁3ヶ所、河川8ヶ所 がけくずれ6ヶ所、農林水産施設
昭和62年 8月30日 ～31日	台風第12号	最大瞬間風速 27.7m/s SSE 総降水量25.5mm	農産被害4.4ha
昭和62年 10月10日 ～11日	低気圧による 大雨	最大瞬間風速 20.1m/s N 総降水量401.0mm	床上浸水22戸、床下浸水111戸 河川18ヶ所、道路4ヶ所、がけくずれ5ヶ所 農林水産施設、農産被害112.9ha
昭和62年 10月15日 ～16日	台風第19号	最大瞬間風速 27.4m/s N 総降水量139.0mm	床上浸水3戸、がけくずれ2ヶ所 農林水産施設、農産被害49.7ha
昭和63年 4月18日	低気圧による 大雨	最大瞬間風速 17.6m/s WNW 総降水量64.5mm	床下浸水6戸 農産被害
昭和63年 7月25日 ～26日	前線による大雨	最大瞬間風速 11.8m/s E 総降水量166.0mm	床下浸水29戸、河川12ヶ所、道路8ヶ所 がけくずれ5ヶ所、農林水産施設 農産被害、公共土木施設
平成元年 7月10日	梅雨前線による 大雨	最大瞬間風速 12.4m/s NW 総降水量145.5mm	床下浸水19戸 早期水稻76.3ha冠水
平成元年 7月27日 ～28日	台風第11号による 大雨	最大瞬間風速 37.7m/s E 総降水量281.0mm	床上浸水54戸、床下浸水220戸 農林水産施設、公共土木施設
平成元年 8月21日	大気不安定による 大雨	最大瞬間風速 19.3m/s NW 総降水量208.5mm	床上浸水13戸、床下浸水186戸 農林水産施設、公共土木施設
平成元年 9月12日 ～13日	大気不安定による 大雨	最大瞬間風速 12.0m/s SSW 総降水量243.0mm	床上浸水2戸、床下浸水17戸 公共土木施設
平成元年 9月19日	台風第22号による 大雨	最大瞬間風速 32.7m/s N 総降水量77.0mm	床下浸水8戸 農産被害、農林水産施設
平成2年 9月18日 ～19日	台風第19号による 大雨	最大瞬間風速 32.5m/s NNE 総降水量204.5mm	床下浸水34棟、崖くずれ2ヶ所 農林水産施設、公共土木施設、農産商工被害

年 月 日	名称	宮崎市の記録	被 害 状 況
平成 2年 9月28日 ～29日	台風第20号による 大雨	最大瞬間風速 36.0m/s NE 総降水量619.5mm	床上浸水953棟、床下浸水2,610棟 住家全壊1棟、半壊3棟、一部破損54棟 道路124ヶ所、崖くずれ77ヶ所、河川29ヶ所 農林水産・公共土木施設
平成 2年 10月 6日 ～ 8日	台風第21号による 大雨	最大瞬間風速 25.7m/s ESE 総降水量253.5mm	床上浸水8棟、床下浸水78棟、河川9ヶ所 住家一部破損5棟、道路16ヶ所、農林水産施設 崖くずれ4ヶ所、公共土木施設、農産被害
平成 3年 9月12日 ～14日	台風第17号による 大雨	最大瞬間風速 22.8m/s S 総降水量119.0mm	道路7ヶ所
平成 3年 9月26日 ～27日	台風第19号による 大雨	最大瞬間風速 33.1m/s SSE 総降水量182.5mm	住家一部破損3棟、床下浸水1棟 文教施設26ヶ所、道路3ヶ所、河川2ヶ所 電話回線1,100回線、倒木14本
平成 3年 12月16日	大気不安定による 大雨	最大瞬間風速 9.2m/s NE 総降水量74.0mm	床下浸水10棟、畑冠水1.1ha 道路1ヶ所、道路冠水4ヶ所
平成 4年 8月 7日 ～ 8日	台風第10号による 大雨	最大瞬間風速 38.1m/s SE 総降水量63.0mm	文教施設12ヶ所、農林水産施設、農産被害 公共土木施設
平成 4年 8月17日 ～19日	台風第11号による 大雨	最大瞬間風速 33.7m/s NE 総降水量125.5mm	道路冠水3ヶ所、農林水産施設 公共土木施設
平成 5年 6月12日 ～19日	梅雨前線による 大雨	総降水量507.5mm	床上浸水12棟、床下浸水67棟 農林水産施設、公共土木施設
平成 5年 7月26日 ～28日	台風第5号による 大雨	最大瞬間風速 29.0m/s SE 総降水量287.0mm	道路冠水24ヶ所、崖土2ヶ所、倒木7本
平成 5年 7月31日 ～8月 2日	大気不安定による 大雨	総降水量468mm	一部破損7棟、床上浸水453棟 床下浸水845棟、道路10ヶ所、河川11ヶ所 崖くずれ18ヶ所
平成 5年 8月 9日 ～10日	台風第7号による 大雨	最大瞬間風速 37.0m/s ESE 総降水量201mm	床上浸水10棟、床下浸水202棟 一部破損2棟、農林水産施設
平成 5年 9月 2日 ～ 4日	台風第13号による 大雨	最大瞬間風速 57.9m/s SE 総降水量191mm	全壊1棟、半壊115棟、一部破損20,300棟 文教施設52ヶ所、道路10ヶ所、河川3ヶ所 崖くずれ10ヶ所、水道3,000戸 電話2,000回線、電気93,100戸

【 資料編 】  
 〈第1章 第5節〉

年月日	名称	宮崎市の記録	被害状況
平成 7年 9月30日	前線による大雨	総降水量300mm	床上浸水136棟、床下浸水770棟 道路67ヶ所、河川6ヶ所、崖くずれ11ヶ所
平成 8年 7月 3日	梅雨前線による大雨	総降水量218mm	床上浸水12棟、床下浸水234棟 道路1ヶ所、崖くずれ2ヶ所
平成 8年 7月18日	台風第6号による暴風雨	最大瞬間風速 34.0m/s 総降水量98.0mm	軽傷者1名、一部破損7棟、 電気4,100戸
平成 9年 9月14日 ～16日	台風第19号による暴風雨	最大瞬間風速 36.7m/s 総降水量352.5mm	軽傷者1名、一部破損23棟、床上浸水74棟 床下浸水181棟、河川9ヶ所、道路6ヶ所、 崖くずれ2ヶ所、電気4,123戸
平成10年 2月20日	低気圧による大雨	総降水量91.0mm 内海の最大時間 降水量126.0mm	一部破損3棟、床上浸水6棟、床下浸水28棟 河川2ヶ所、道路1ヶ所、 道路への崖くずれ9ヶ所
平成10年 9月18日	台風6号 (竜巻)	最大瞬間風速 23.2m/s NE	軽傷者6 家屋半壊1戸、家屋一部破損74戸 停電165戸、電話不通10回線
平成11年 7月26日 ～27日	台風5号	最大瞬間風速 26.7m/s SE 総降水量250mm	道路4箇所、河川2箇所、がけ崩れ2箇所 ため池3箇所 農地及び農業用施設被害2箇所 農作物被害（早期水稻の倒伏等） 公園被害28箇所
平成11年 8月5日 ～7日	台風8号	最大瞬間風速 22.2m/s ENE 総降水量319mm	家屋一部損壊1、床下浸水11 道路11箇所、河川2箇所 がけ崩れ7箇所、ため池1箇所 農業用施設被害2箇所、農作物被害 公園3箇所
平成11年 9月23日 ～24日	台風18号	最大瞬間風速 32.7m/s S 総降水量221.5mm	道路5箇所 農地及び農業用施設被害1箇所 農作物被害、公園被害35
平成13年 10月16日 ～17日	前線や大気不安定による大雨	総降水量 宮崎 245mm 青島 585mm	家屋一部損壊1戸、床上浸水13戸 床下浸水86戸、道路14箇所、河川16箇所 がけ崩れ8箇所、鉄道被害2箇所 文教施設2箇所、農業用施設6箇所 公園1箇所、海岸施設2箇所 砂防施設2箇所、農地及び農作物被害



年月日	名称	宮崎市の記録	被害状況
平成 15 年 5 月 13 日 ～14 日	低気圧による 大雨	総降水量 宮崎 210.5mm 青島 315 mm	家屋一部損壊 1 戸、床下浸水 27 戸 農道路肩崩壊 8 箇所、農道法面崩壊 4 箇所 水路 2 箇所、ため池 1 箇所
平成 15 年 8 月 7 日 ～8 日	台風 10 号	最大瞬間風速 31.7m/s E 総降水量 150.5mm	重傷者 1 名、家屋一部損壊 15 戸、 床下浸水 2 戸、道路冠水 6 箇所、 水田冠水 85ha、公園 2 箇所、農作物被害
平成 16 年 8 月 29 日 ～31 日	台風 16 号	最大瞬間風速 44.3m/s SE 総降水量 185mm	軽傷者 7 名、家屋全壊 1 戸、一部損壊 12 戸、 床上浸水 26 戸、床下浸水 26 戸、 道路冠水、農林水産施設及び農作物被害ほか
平成 16 年 9 月 6 日 ～7 日	台風 18 号	最大瞬間風速 40.5m/s SSE 総降水量 123mm	農林水産施設及び農作物被害 断水 40 戸、通行止め（小戸之橋、宮崎自動車道、東九州 自動車道、一ツ葉有料道路）ほか
平成 16 年 9 月 29 日	台風 21 号	最大瞬間風速 38.9m/s SSW 総降水量 147mm	軽傷者 1 名、農林水産施設及び農作物被害 通行止め（小戸之橋、相生橋、宮崎自動車道、東九州自動 車道、一ツ葉有料道路）ほか
平成 16 年 10 月 19 日 ～20 日	台風 23 号	最大瞬間風速 33.0m/s ENE  総降水量 388mm	死亡 1 名、重傷者 1 名、軽傷者 1 名 かけ崩れ 2 箇所、道路冠水 7 箇所 農林水産施設及び農作物被害 通行止め（小戸之橋、国道 220 号折生迫～内海、宮崎自動 車道、東九州自動車道、一ツ葉有料道路）ほか
平成 17 年 9 月 4 日 ～7 日	台風 14 号	最大瞬間風速 43.1m/s 総降水量 607.0mm	軽傷者 10 名 旧宮崎市域 床上浸水 2,058 世帯、床下浸水 403 世帯 一部損壊 112 戸 大谷川溢水、跡江地区浸水、北支所管内一帯浸水、中村 西、東淀川地区冠水 大宮小学校、東大宮小学校等 5 校屋根破損 富吉浄水場冠水に伴う断水（市内一円）ほか被害多数 〔通行止め等〕 国道 10 号線、高速道路、J R 日南線・日豊本線 県道宮崎北郷線、県道西環状線、市道大丸尾引線、市道下 江上畑線、池内町大瀬町線、 小戸之橋ほか

【 資料編 】  
 〈第 1 章 第 5 節〉

年月日	名称	宮崎市の記録	被害状況
平成 18 年 7 月 21 日 ～23 日	梅雨前線によ る大雨	総降水量 312mm	床下浸水 3 棟、非住家 6 棟、道路 13 箇所、 河川 2 箇所、清掃施設 1 箇所、崖崩れ 2 箇所、 水道 24 戸、農林水産施設被害ほか
平成 18 年 8 月 17 日 ～18 日	台風 10 号に よる大雨	最大瞬間風速 29.7m/s 総降水量 167mm	半壊 1 棟、非住家 2 棟、田冠水 1.3ha、 河川 2 箇所、崖崩れ 1 箇所 農林水産施設被害ほか
平成 18 年 9 月 17 日 ～18 日	台風 13 号に よる暴風（突 風含む）及び 大雨	最大瞬間風速 34.2m/s 総降水量 30.5mm	軽傷 1 人、一部損壊 7 棟、非住家 2 棟 農林水産施設及び農作物被害ほか
平成 19 年 7 月 13 日 ～15 日	台風 4 号	最大瞬間風速 38.8m/s 総降水量 304.5mm	重症 2 人（強風で転倒・ドアに指を挟まれる）、軽症 1 人 （脳梗塞）、一部損壊 19 棟、床上浸水 1 棟 床下浸水 10 棟、非住家 6 棟（花見橋手前で冠水）、文教施 設 1 箇所、道路 87 箇所、河川 2 箇所、崖崩れ 14 箇所 農林水産施設及び農作物被害ほか
平成 19 年 8 月 2 日 ～3 日	台風 5 号	最大瞬間風速 34.9m/s 総降水量 217.5mm	重症 1 人（高松橋スクーター転倒）、軽症 1 人（宮崎大橋 東詰原付バイク転倒）、半壊 1 棟（島之内）、一部損壊 1 7 棟（中央西 1、大宮 5、大淀 3、青島 2、生目 1、北 2、佐土原 3）、非住家 5 棟、文教施設 4 箇所、道路 2 箇 所、河川 1 箇所（赤江大橋右岸堤防崩落）、清掃施設 2 箇 所、水道 157 戸、農林水産施設及び農作物被害ほか
平成 20 年 9 月 18 日 ～19 日	台風 13 号	最大瞬間風速 22.5m/s 総降水量 334.0mm	床下浸水 8 棟（熊野排水機場付近、鏡洲地区、佐土原町下 那珂ホンダロック西）、非住家 1 棟（佐土原町下那珂ホン ダロック西）、道路 18 箇所（高速、国道、県道、市道）、 土砂崩れ 3 箇所（田野町倉谷・前平・鹿毛）、河川 1 箇所 （第一竹之内橋）、農林水産施設及び農作物被害ほか（鏡 洲赤木地区ブロイラー雛 1 万羽）

- 注) 1. 宮崎地方気象台の資料による。  
 2. 被害が生じた災害のみ記載した。  
 3. 平成 18 年以降は新宮崎市（旧宮崎市、旧佐土原町、旧田野町、旧高岡町）の被害状況。

《 災害の記録（地震災害） 》 資料 1.5.1 (2)

(2) 地震災害

本市は、最も地震の多い地域の一つである。特に豊後水道や日向灘で多く発生している。

市域および県下で発生した最大の地震被害は、1662年（寛文2年）9月20日に発生した外所地震である。

外所地震以降における震度5以上、及びそれ以下の震度において市域に被害が生じた地震の記録は次のとおりである。

年月日・時刻	震源地	震度及び規模	被害概況
寛文 2年 9月20日 (1662・10・31) (外所地震)	日向・大隅 (日向灘) 北緯 31.7° 東経 132.0°	M=7.6	宮崎下別府の湊に泊せし船舶10隻破損、 汐入となりし麦220俵余、米500俵余、堤防破損13ヶ所670間、その他道路、橋の崩壊して通行なり難き所又多し、倒家1,300余軒、半壊510軒、死亡5人(500人?) (日本震災凶謹録より)
明和 6年 7月28日 (1769.8.29)	日向・豊後、肥後 (豊後水道) 北緯 32.3° 東経 132.0°	M=7.4	七ッ時大地震、村角町、北中4軒程崩れる。南中2軒、其外北中稍々くずれ、村角にて前代未聞と沙汰す。 (日向雑記より)
明治32年 3月24日 (1899年)	宮崎県南部 北緯 31.8° 東経 131.1°	M=7.2	家屋の壁剥落、器物落下による被害が若干あり。
明治32年11月25日 (1889年) 3時43分	宮崎県沖 北緯 31.9° 東経 132.0°	M=7.6	同日3時55分にもM=7.5の地震。2回の地震で、宮崎市で家屋の破損、瓦・壁土の落下・他の地方でも石垣の崩壊、家屋・土蔵の破損あり。津波あり・・・細島で波高32cm
明治32年11月25日 (1899年) 3時55分	宮崎県沖 北緯 31.9° 東経 132.3°	M=7.5	被害は前の地震と重複
明治36年10月11日 (1903年) 1時41分	宮崎県沖 北緯 31.8° 東経 132.0°	M=6.3	宮崎県鞍崎灯台で微小被害。 日向・大隅地方で震度5
明治42年11月10日 (1909年)	宮崎県西部 北緯 32.3° 東経 131.1°	M=7.6	煙突の倒壊、壁の崩壊剥落また屋根瓦の墜落など多く、海岸地方において地盤に亀裂を生じたところもあり、半壊家屋もあり
明治44年 2月18日 (1911年) 5時14分	宮崎県東岸 北緯 31.9° 東経 131.5°	M=6.1	宮崎付近で震動最も強く、宮崎市及び付近で壁の亀裂、煉瓦煙突の倒壊、家屋の小破損などの小被害。

【 資料編 】

〈第1章 第5節〉

年月日・時刻	震源地	震度及び規模	被害概況
大正 2年 4月13日 (1913年) 15時40分	宮崎県沖 北緯 32.0° 東経 132.0°	4 M=7.1	宮崎市で壁亀裂などの軽被害 最大地震Ⅳ:熊本
昭和 4年 5月22日 (1929年) 1時35分	宮崎県沖 北緯 31° 40' 東経 132° 05' 深さ 20km	5 M=6.9	煉瓦、煙突、墓石倒壊多数、ガラス窓破損、土壁亀裂ありなど。
昭和 6年11月 2日 (1931年) 19時03分	足摺岬沖 北緯 32° 15' 東経 132° 38' 深さ 40km	5 M=7.1	市内の電灯は同時に消灯。工事煉瓦煙突倒壊。鳥居、石灯籠、墓石の倒壊多数。大淀川鉄橋一部沈下し列車運転に支障あり。 海岸沿線地区の家屋では無被害の家屋はほとんどなかった。
昭和14年 3月20日 (1939年) 12時22分	宮崎県沖 北緯 32° 17' 東経 132° 58' 深さ 20km	4 M=6.5	家屋の壁に割れ目が入り、ガラス戸の破損、煙突の倒壊などあり。
昭和16年11月19日 (1941年) 1時46分 (日向灘地震)	宮崎県沖 北緯 32° 01' 東経 132° 05' 深さ 0km	5 M=7.2	青島の煉瓦煙突の倒壊あり。大部分の家屋の壁に亀裂剥落あり。全振幅約1mの津波があり、青島では34隻の漁船が転覆。
昭和36年 2月27日 (1961年) 3時10分	宮崎県沖 北緯 31° 36' 東経 131° 51' 深さ 40km	5 M=7.0	約5分間にわたって人体に大きく感じられた。土壁、屋根瓦の剥落、タンス、テレビ受信機などの比較的安定度の大きいものまで倒れた。負傷者3、全半倒住家2、一部破損3、非住家被害5、道路破壊2、橋梁損壊1、堤防決壊4、山がけくずれ1、鉄道被害2、船舶被害1 (宮崎署管内)
昭和45年 7月26日 (1970年) 7時41分	宮崎県沖 北緯 32° 04' 東経 132° 02' 深さ 10km	5 M=6.7	西日本一帯で人体に感ずる強い地震が起こり、特に宮崎市で震度が強く、震度5。起こったのが日曜日の朝であったため、家にいる人が多く、戸外に飛び出す際に転倒するなどの負傷者12、道路決壊1、山がけくずれ1。 (宮崎署管内)

年 月 日・時刻	震 源 地	震度及び規模	被 害 概 況
昭和62年 3月18日 (1987年) 12時36分	日向灘 北緯 31° 58' 東経 132° 04' 深さ 48km	5 M=6.6	死者1名、負傷者6名、住家一部破損81、 非住家被害1、道路損壊4、鉄軌道1、通信施設 43、山がけくずれ13、その他8
平成 8年10月19日 (1996年) 23時44分	日向灘 北緯 31° 48' 東経 132° 01' 深さ 34km	5 弱 M=6.6	
平成 8年12月 3日 (1996年) 7時18分	日向灘 北緯 31° 47' 東経 131° 38' 深さ 35km	5 弱 M=6.6	

- (注) 1 昭和40年以前は、「宮崎県災異誌」による。  
 2 昭和41年以降は、宮崎地方気象台の資料による。  
 3 震度は、宮崎地方気象台におけるもの。  
 4 震源地は昭和36年以降、〇〇度〇〇分で表すことに変更された。  
 5 平成18年以降は新宮崎市(旧宮崎市、旧佐土原町、旧田野町、旧高岡町)の被害状況。  
 6 震度5以上の地震、及びそれ以下の震度において市域に被害が生じた地震についてのみ記載した。

《 災害の記録（火災） 》 資料 1.5.1 (3)

(3) 火災

本市で昭和22年以降に発生した主な火災は、次のとおりである。

年 月 日	場 所	原 因	被 害 概 況
昭和22年12月 7日	橘通1・2丁目 「港屋」	煙突の過熱	全焼65棟、焼損面積33,000㎡ 半焼5棟、負傷者34名
昭和23年 1月 5日	福島町 「宮崎脳病院」	たばこの火の 不始末	死者10名、焼失5棟
昭和30年 1月18日	中村町 「あけぼのマーケット」	不 明	全焼11棟、半焼2棟、部分焼2棟 り災世帯49世帯(196人) 損害額10,800千円
昭和34年 4月 5日	別府町 「県町村会館」 「県立図書館」	煙突の火粉	全焼4棟、焼損面積2,631㎡ 負傷者5名 損害見積額30,735千円
昭和35年 9月29日	原町 「東中学校」	放 火	全焼4棟、半焼2棟 損害額9,904千円
昭和37年 2月 8日	大字内海 「山林」	残火処理不十分	林野焼損面積61,800ha 損害見積額100,000千円
昭和42年 9月 3日	浄土江町 「宮崎刑務所」	不 明	全焼3棟、焼損面積1,378ha 損害見積額5,225千円
昭和47年 7月15日	末広2丁目 「共同住宅」	プロパンガス爆発	死者3名、部分焼1棟
昭和50年 1月24日	橘通西1丁目 「薬師マーケット」	石油ストーブ	全焼5棟、半焼1棟、部分焼4棟 死者2名、り災世帯26世帯 損害見積額15,497千円
昭和54年 3月 8日	大淀1丁目1-41	不 明	全焼8棟、部分焼8棟、負傷者1名 り災世帯22、焼損面積744㎡ 損害見積額11,997千円
昭和56年 4月 5日	橘通西3丁目10-38	ガスコンロの使用 放置	半焼1棟、焼損面積83㎡ 損害見積額36,621千円
昭和57年 1月13日	老松1丁目4-23	プレス機の加熱	焼損面積1,063㎡、全焼5棟 部分焼3棟、建物6,011千円 収容物57,725千円 計 63,736千円
昭和58年 3月 7日	橘通西4丁目8	不 明	焼損面積167㎡、全焼1棟 半焼1棟、建物11,491千円 収容物 27,790千円 計 39,281千円
昭和59年 3月 5日	下原町216-1	七輪の火の不始末	建 物 2,290千円 収容物 76,289千円 計 78,579千円

年 月 日	場 所	原 因	被 害 概 況
昭和59年 4月23日	青島6丁目20	子供の火遊び	全焼5棟 建 物 10,968千円 収容物 16,549千円 計 27,517千円
昭和61年 3月21日	大島町大将堀	子供の火遊び	建 物 22,022千円 収容物 9,561千円 計 31,583千円
昭和63年 3月16日	大字熊野	揚げ玉の自然発火	建 物 23,330千円 収容物 24,046千円 計 47,376千円
平成 3年 5月 4日	青葉町	不 明	焼損面積474㎡、全焼1、半焼2、部分 焼1、建物48,826千円 収容物 35,015千円 計 83,841千円
平成 3年 7月 5日	出来島町	不 明	焼損面積365㎡、全焼1、部分焼1 建 物 34,426千円 収容物 5,554千円 計 39,980千円
平成 4年 8月21日	村角町	溶接機の火花	建 物 162,692千円 収容物 27,305千円 計 189,997千円
平成 5年 4月25日	大字富吉	たばこ	建 物 28,167千円 収容物 2,119千円 計 30,286千円
平成 6年 2月17日	恒久南3丁目	不 明	建 物 55,048千円 収容物 7,128千円 計 62,176千円
平成 6年 6月18日	橘通西5丁目	不 明	建 物 294千円 収容物 29,926千円 計 30,220千円
平成 6年11月25日	広島1丁目	不 明	建 物 30,728千円 収容物 15,810千円 計 46,538千円
平成 6年11月28日	大字恒久	たばこ	建 物 35,570千円 収容物 2,595千円 計 38,165千円
平成 6年12月14日	大字折生迫	不 明	建 物 50,305千円 収容物 1,103千円 計 51,408千円

## 【 資料編 】

〈第1章 第5節〉

年 月 日	場 所	原 因	被 害 概 況
平成 7年 3月 7日	大字加江田	不 明	建 物 57,501千円 収容物 9,709千円 計 67,210千円
平成 7年 5月31日	大字加江田	不 明	建 物 50,331千円 収容物 1,447千円 計 51,778千円
平成 8年 8月12日	大字芳士	たばこ	建 物 4,938千円 収容物 27,935千円 計 32,873千円
平成 9年 3月 1日	大字加江田	不 明	建 物 150,365千円 収容物 7,734千円 計 158,099千円
平成13年 7月26日	老松 1 丁目	たばこ	建 物 8,758千円 収容物 22,506千円 計 31,264千円
平成13年11月 8 日	大字糸原	不 明	建 物 5,651千円 収容物 28,530千円 計 34,181千円
平成15年 1月14日	橘通西 3 丁目	放 火	建 物 2,348千円 収容物 43,220千円 計 45,568千円
平成15年12月 5 日	中央通	不 明	建 物 15,777千円 収容物 16,955千円 計 32,732千円
平成15年12月22日	中央通	不 明	建 物 15,777千円 収容物 16,955千円 計 32,732千円
平成16年 5月27日	永楽町	放 火	建 物 33,693千円 収容物 10,145千円 車 両 356千円 計 44,194千円
平成17年 1月19日	高洲町	不 明	建 物 19,636千円 収容物 10,478千円 計 30,117千円
平成17年 2月14日	柳丸町	放 火	建 物 25,423千円 収容物 5,477千円 計 30,900千円



年 月 日	場 所	原 因	被 害 概 況
平成17年 7月28日	大瀬町	その他	建 物 25,423千円 収容物 5,477千円 計 30,900千円
平成18年10月26日	青葉町	不 明	死 者 3 名 建 物 15,814千円 収容物 2,073千円 計 17,887千円
平成19年4月12日	佐土原町	不 明	焼損床面積12㎡ 焼損表面積864㎡ 損害額 58,849千円
平成21年5月7日	塩路	不 明	建物 33,725千円 収容物 4,229千円 計 37,979千円

(注) この資料は、宮崎市消防局「火災統計」による。ただし、次のいずれかに該当する火災とした。

- (1) 死者が3名以上生じた火災
- (2) 負傷者が10名以上生じた火災
- (3) 全焼5棟かつ全損5世帯以上の建物火災
- (4) 焼損面積1,000㎡以上の建物火災
- (5) 焼損面積5,000a以上の林野火災
- (6) 損害額30,000千円以上の火災